

## I 事業計画

### 1 基本方針と重点施策

#### (1) 基本方針

平成25年度は一般財団法人に移行し、重点施策である食育事業をより積極的に推進するとともに、今後の協会運営の自立性、専門性の向上に引き続き取り組んでいきます。また、事業を行うにあたり市教育委員会の指導、監督のもと、効率的で円滑な業務の推進、職場環境の向上、施設の安全管理及び職員の健康管理に関する施策等を積極的に展開してまいります。

#### (2) 重点施策実施項目

##### ア 物資調達に関すること

- ・安全な物資調達のため品質規格、産地生産履歴等の情報収集
- ・地産地消の推進（地元産の物資購入の推進）
- ・物資納入業者等に対する衛生管理の啓発及び指導の推進

##### イ 給食調理に関すること

- ・食中毒を予防するため、ドライ運用の推進など二次汚染防止策の徹底
- ・安全な給食を提供するため異物混入防止対策の推進
- ・安全衛生委員会による危険予知訓練の推進
- ・職員の健康管理（細菌検査等）の徹底

##### ウ 食育推進に関すること

- ・親子料理教室の開催
- ・給食戦隊ツクルンジャーによる学校給食の普及活動
- ・市民への給食試食会の開催による学校給食の普及活動
- ・協会のホームページの活用による食育推進
- ・職場体験の受入れ

##### エ 協会の運営に関すること

- ・職員の意識向上のための職員研修
- ・公益財団法人へ向けた組織作り

## 2 事業概要

### (1) 物資調達事業

市内70校園、児童、生徒及び園児など3万6千人余の給食用主食及び副食物資を年間16億2千5百万円余購入する。

#### 学校給食実施数

区分	学校(園)	人数
幼稚園	3園	537人
小学校	47校	23,289人
中学校	19校	12,189人
みあい養護学校	1校	360人
計	70校園	36,375人

※教職員等を含む

#### 給食物資(主食及び副食)の取扱高

区分	児童、生徒 園児数等	給食実施 予定日数	予定年間 購入額	
幼稚園	537人	167日	15,443千円	
小学校	23,289人	190日	1,008,879千円	
中学校	12,189人	189日	582,841千円	
みあい養護 学校	小学部	108人	187日	4,702千円
	中学部	252人	185日	11,795千円
保存食用物資			1,451千円	
合計			1,625,111千円	

### (2) 給食調理事業

東部、北部、西部、南部学校給食センター及び額田小学校5校、中学校1校で市内70校園に提供する給食、1日当たり3万6千食余調理を行う。

ア 東部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
男川	20	633	美川	17	563
美合	14	429	竜海	30	1,085
緑丘	19	633	東海	17	557
三島	13	386	河合	4	91
竜美丘	28	944	竜南	18	617
竜谷	7	161	みあい養護	6	252
藤川	14	313	センター	3	55
山中	12	275			
本宿	15	429			
生平	7	89			
秦梨	7	72			
上地	25	803			
小豆坂	20	567			
豊富	11	274			
みあい養護	4	108			
計	216	6,116	計	95	3,220

計 20校 311組 9,336食

イ 北部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
根石	26	859	甲山	24	838
連尺	17	465	葵	21	749
広幡	23	727	常磐	9	211
井田	35	1,182	岩津	14	453
愛宕	8	157	新香山	11	326
常磐南	6	58	北	23	768
常磐東	7	62	センター	2	53
常磐	14	360			
恵田	7	107			
奥殿	8	208			
細川	23	761			
岩津	18	548			

大樹寺	23	745			
大門	24	810			
計	239	7,049	計	104	3,398

計 20校 343組 10,447食

ウ 西部学校給食センター

幼稚園			小学校			中学校		
園名	組数	食数	校名	組数	食数	校名	組数	食数
梅園	8	197	梅園	23	787	城北	18	580
広幡	8	191	六名	22	721	矢作	25	887
矢作	7	149	矢作東	22	666	矢作北	25	899
			矢作北	25	829	センター	2	42
			矢作西	14	420			
			矢作南	26	904			
			城南	15	436			
			北野	20	612			
計	23	537	計	167	5,375	計	70	2,408

計 14校園 260組 8,320食

エ 南部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
羽根	20	678	福岡	15	460
岡崎	20	583	六ッ美	18	589
福岡	22	672	六ッ美北	27	943
六ッ美中	14	351	南	17	553
六ッ美北	24	778	翔南	17	553
六ッ美南	24	784	センター	2	42
六ッ美西	24	771			
計	148	4,617	計	96	3,140

計 11校 244組 7,757食

オ 額田地区単独調理場

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数

夏山	7	52	額田	9	275
宮崎	7	61			
形埜	7	88			
下山	5	39			
計	26	240	計	9	275

計 5校 35組 515食

合計 70校園 1,193組 36,375食

### (3) 食育推進事業

親子料理教室、学校給食試食会、職場体験などを通じ、学校給食の普及事業を行う。  
また、街頭キャンペーンなどに給食戦隊ツクルンジャーを参画し食育事業を行う。

#### ① 親子料理教室事業

人気の高い給食の献立を親子で一緒に作ることで、親子の絆が深まるとともに、日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、望ましい食習慣を養う。

#### ② 学校給食啓発事業

各種食育イベントに参加し、給食戦隊ツクルンジャーを通じて、学校給食の衛生管理等を市民へ情報発信する。また、児童・生徒及び諸団体の学校給食センターへの施設見学を受入れ学校給食の意義を理解してもらう。

#### ③ 学校給食試食会事業

保護者や地域住民の方に児童・生徒に提供している学校給食を食べてもらうことによって、給食の現状や重要性について理解を深めるとともに家庭と学校給食が連携して子供の食育を推進する。

#### ④ ホームページによる食の啓発事業

給食協会のホームページに「岡崎産の食材の紹介」、「給食ができるまで」などを掲載し、学校給食協会の取り組みと食に関する理解を深める。

#### ⑤ 職場経験事業

給食センターで職場体験を希望する中学生を受入れ、調理員が実際に行っている調理業務を行う体験機会を提供し、給食への理解と食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深める。

### (4) 協会運営

公益法人化に向け組織強化を図るため、職員の資質向上を目的とした研修を行う。また公益法人化への組織作りを行う。

#### ① 職員研修

安心で安全な給食の提供を行うため、衛生管理及び労働安全管理の徹底など職員の資質向上を目的とした研修を計画又は参加する。

- ・夏期講習会（労働安全管理など）
- ・夏期研修会（衛生管理など）
- ・調理員技術講習会（県学校給食会主催）
- ・調理員等衛生管理研修会（県教育委員会主催）
- ・事務員研修会（県学校給食会主催）

#### ② 公益法人への取り組み

平成27年度目途に公益財団法人に移行できるように県及び市の関係部局との協議及び食育推進事業を行っていく。

資料2 役員等

理事長	1名	副理事長	1名
常務理事	1名	理事	3名
監事	2名		
評議員	6名		

資料3 職員構成

(H25.4.1)

区 分		東部	北部	西部	南部	額田地区	合計
理事長		1					1
常務理事		1					1
正規職員	事務職員	8	1	1	1		11
	業務職員Ⅰ	4	6	4	3		17
	業務職員Ⅱ	11	8	11	11	8	49
	計	23	15	16	15	8	77
再任用職員	業務職員Ⅰ	2					2
	業務職員Ⅱ			1	1	2	4
	計	2		1	1	2	6
嘱託職員	事務職員	2	1	1	1		5
	業務職員Ⅰ	1	1	4	4		10
	業務職員Ⅱ	3	12	3	4		22
	計	6	14	8	9		37
臨時職員	事務職員	1					1
	業務職員	36	48	28	16	6	134
	計	37	48	28	16	6	135
合 計		70	77	53	41	16	257